

件名	令和7年度山梨県公営企業会計（流域下水道事業）決算概要について（報告）																																			
経緯	1 地方公営企業法第30条第1項の規定に基づき、令和7年度の流域下水道事業に係る決算を調製、令和8年5月29日、知事に提出。 2 本決算は、監査委員の審査を受けた後、定例県議会の認定に付される。																																			
内容	流域下水道事業の決算の概要は、次のとおりである。 1 業務実績 富士北麓、峡東、釜無川及び桂川流域下水道事業を運営すると共に、これら施設の維持管理事業及び建設改良事業を行った。 （単位：m³） <table><tr><th colspan="2">区 分</th><th>令和7年度</th><th>令和6年度</th><th>比較（R7/R6）</th></tr><tr><td colspan="2">年間総処理水量</td><td>40,693,530</td><td>41,826,225</td><td rowspan="2">97.3%</td></tr><tr><td colspan="2">1日平均総処理水量</td><td>111,489</td><td>114,592</td></tr></table> 2 損益状況 令和7年度の収支差引は1,293千円となった。 今後も引き続き、施設運営や維持管理について、費用の縮減や効率的な事業の執行に努めることで、経常的な利益の確保を目指す。 （単位：円） <table><tr><th colspan="2">区 分</th><th>令和7年度</th><th>令和6年度</th><th>比較（R7-R6）</th></tr><tr><td rowspan="3">収益的収支 （税抜）</td><td>収入</td><td>7,809,145,281</td><td>7,575,575,852</td><td>233,569,429</td></tr><tr><td>支出</td><td>7,807,851,822</td><td>7,572,093,740</td><td>235,758,082</td></tr><tr><td>差引</td><td>1,293,459</td><td>3,482,112</td><td></td></tr></table> （主な収入）市町村維持管理負担金 3,285 百万円、 他会計負担金・補助金 1,339 百万円、長期前受金戻入 3,167 百万円 （主な支出）業務費（委託料等） 3,304 百万円、減価償却費 4,324 百万円 企業債利息 66 百万円				区 分		令和7年度	令和6年度	比較（R7/R6）	年間総処理水量		40,693,530	41,826,225	97.3%	1日平均総処理水量		111,489	114,592	区 分		令和7年度	令和6年度	比較（R7-R6）	収益的収支 （税抜）	収入	7,809,145,281	7,575,575,852	233,569,429	支出	7,807,851,822	7,572,093,740	235,758,082	差引	1,293,459	3,482,112	
区 分		令和7年度	令和6年度	比較（R7/R6）																																
年間総処理水量		40,693,530	41,826,225	97.3%																																
1日平均総処理水量		111,489	114,592																																	
区 分		令和7年度	令和6年度	比較（R7-R6）																																
収益的収支 （税抜）	収入	7,809,145,281	7,575,575,852	233,569,429																																
	支出	7,807,851,822	7,572,093,740	235,758,082																																
	差引	1,293,459	3,482,112																																	

（お問合せ先：県土整備部 上下水道政策課長 鈴木 内線 7 5 5 0
直通 0 5 5 - 2 2 3 - 1 7 2 5）